

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.96	0.06
JPY/THB	0.2489	0.0014
USD/JPY	148.51	-0.61
EUR/THB	39.00	0.23
EUR/USD	1.0550	0.0046
USD/CNH	7.306	-0.010
SGD/THB	27.03	0.13
AUD/THB	23.54	0.20
USD/INR	83.26	0.02
USD Index	106.33	-0.47

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.858	-0.002
10Y (THB)	3.356	-0.011
5Y (USD)	4.685	-0.039
10Y (USD)	4.719	-0.014

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,816.6	-1.9
WTI (Oil)	82.31	-1.91
Copper	7,899.0	-50.5

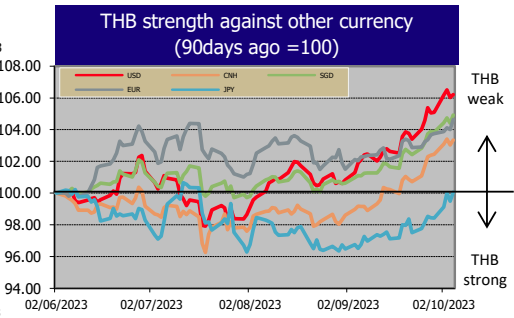
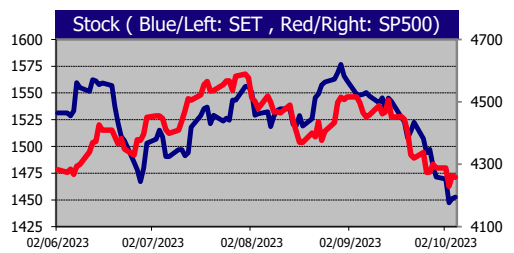
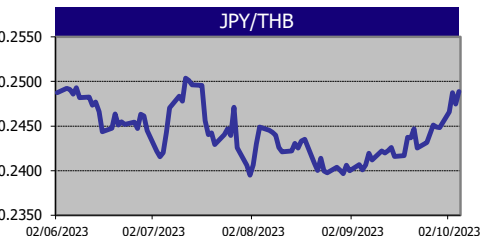
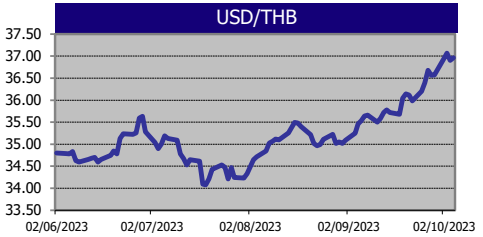
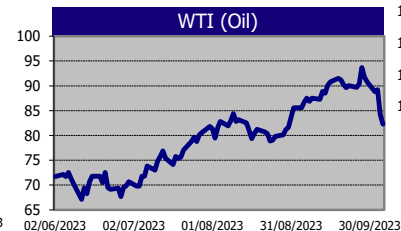
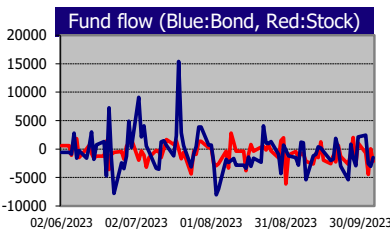
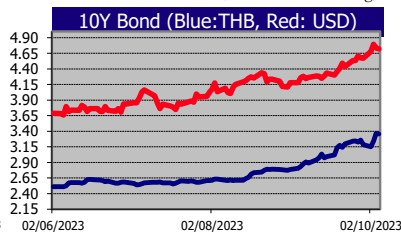
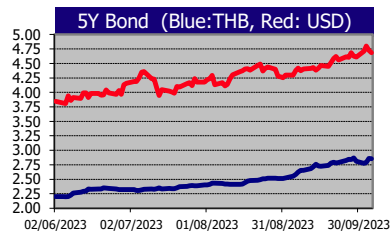
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,452.55	1.30
NIKKEI (JP)	31,075.36	548.48
DOW (US)	33,119.57	-9.98
S&P500 (US)	4,258.19	-5.56
SHCOMP (CN)	3,110.48	0.00
DAX(GER)	15,070.22	-29.70

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,140)	-2174.6
Bond net flow	(1,483)	1565.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツはほぼ変わらず。36パーツ台後半で取引を開始すると、米国のガソリン在庫増加、ロシアの燃料輸出禁止措置の緩和観測等を背景に原油価格が大きく下落していることや、米金利の低下等を受けて幅広い通貨に対してドル売り優勢の地合いとなる中、ドルパーツも下落。ただ、下落の勢いは続かず早々に下げ止まると上昇に転じ、バンコク時間終盤にかけてじりじりと上昇する展開に。なお、途中タイ9月CPIが発表され、ヘッドラインでは前年比で+0.3%(市場予想+0.6%)となるも、市場の反応は限定的なものに留まった。海外時間に入ると、堅調な米労働関連指標の結果が発表されるも、原油価格は引き続き軟調な推移となる等、材料入り混じる中、ドルパーツは37パーツちょうどを挟んだ推移が続き、結局36.96レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は方向感に欠ける値動き。148円台後半でスタートしたドル円はドル売り優勢地合いの中、下落。ただ、148円台前半では下げ止まり上昇に転じると、一時149円台前半まで戻す展開に。その後やや戻し、148円台後半の水準で海外時間に入ると、米新規失業保険申請件数、失業保険継続受給者数が市場予想対比良好な結果であることが確認され再び149円台に乗せるも、原油価格、米金利の低下が重しとなり勢いは続かず。終盤にかけて148円台半ばまで下落すると、そのまま148.51レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日10/6、米9月雇用統計が発表予定であり、労働需給の緩和を示唆する内容となるか注目される。市場予想では、非農業部門雇用者数17万人増と8月実績(18万人増)からの伸び鈍化が見込まれている。FRB当局が注視する労働市場の減速を示す新たな証拠となる可能性がある。今週10/4に発表された米9月ADP雇用統計では、市場予想(15万人増)を大幅に下回る8万9000人増と2021年1月以来で最も小幅な伸びとなった。賃金増のペースも緩やかになっており、複数の業種で労働需給が鈍化している兆しが伺える。また、昨日、サンフランシスコ連銀総裁は、労働市場とインフレが減速し続ける、ないしタイトな金融環境が続けば、政策金利を据え置くことも可能だと述べ、年内追加利上げの是非を判断するのは時期尚早との考えを改めて示した。11月FOMC会合の利上げまたは据え置き判断の手掛かりを探る上で、本日の米雇用統計には注視が必要である。(前川)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.